



広報

第862号

平成24年(2012年)

3月15日

毎月1日・15日発行

編集・発行
猪名川町秘書広報室

人口 32,370人
世帯数 11,915世帯
(3月1日現在)

いながわ

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 電話番号 072 (766) 0001 (代表) ファックス番号 072 (766) 8902

平成24年度予算案まとまる 総額 164億7,988万円

表1 平成24年度当初予算案の内訳

会計区分	平成24年度当初	平成23年度当初	比較	増減(%)
一般会計	89億6,000万円	90億3,000万円	△7,000万円	△0.8
特別会計				
国民健康保険	29億5,861万円	27億9,735万円	1億6,126万円	5.8
介護保険	17億6,282万円	16億5,115万円	1億1,167万円	6.8
後期高齢者医療保険	5億2,324万円	4億6,280万円	6,044万円	13.1
農業共済	3,835万円	3,774万円	61万円	1.6
奨学金	966万円	966万円	0	0.0
小計	52億9,268万円	49億5,870万円	3億3,398万円	6.7
企業会計				
水道事業	10億8,722万円	9億4,426万円	1億4,296万円	15.1
下水道事業	11億3,998万円	10億7,234万円	6,764万円	6.3
小計	22億2,720万円	20億1,660万円	2億1,060万円	10.4
合計	164億7,988万円	160億530万円	4億7,458万円	3.0

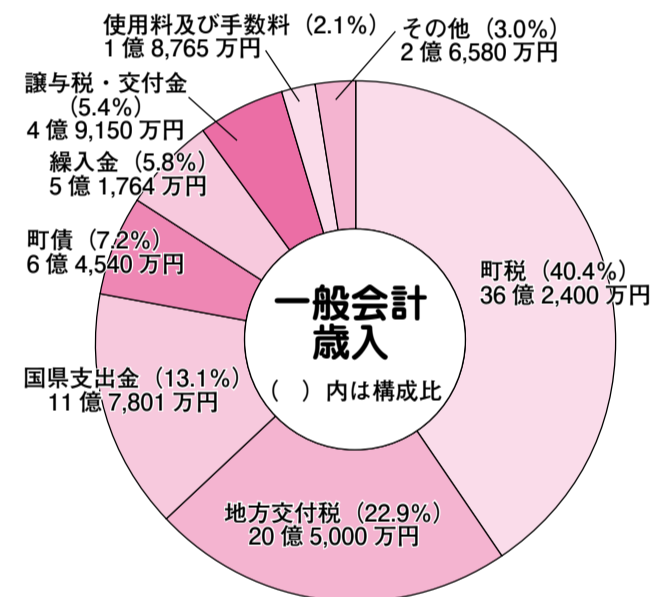
一般会計・特別会計・企業会計の総額は164億7,988万円、前年度比3.0%増加しています(表1)。

一般会計予算額は89億6,000万円、子ども手当の制度改正の影響などにより、前年度比0.8%減少しています。

特別会計予算総額は52億9,268万円、国民健康保険における医療費の増加、介護保険における介護サービスの利用の増加などに

平成24年度の当初予算案について、一般会計を中心にその概要をお知らせします。この予算案は、第360回町議会定例会で審議されています。なお、予算の詳細については広報いながわ4月1日号でお知らせします。問い合わせは、企画財政課(☎766-8711)へ。

グラフ1



歳入では、歳入の中心となる町税が36億2,400万円、地価の下落や土地・家屋の評価替えの影響などにより前年度比で29.7%減少し、4年連続で減少しています(グラフ1)。

農林水産業費

里山を再生し、循環型社会の仕組みづくりを目指して、木質ペレットを燃料とするペレットストーブを町役場に1台、大島小学校に6台モデル設置します。



▲イメージ

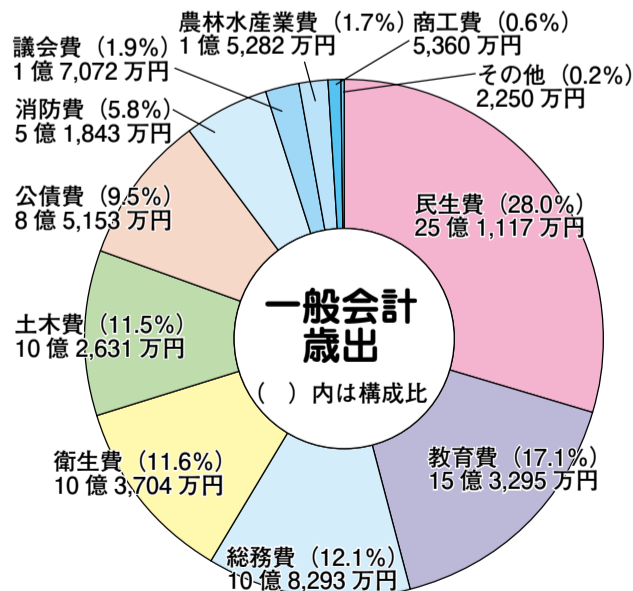
土木費

都市計画道路の町道原広根線について、必要な用地購入などを進めます。また、パークタウンのトンガリ橋の修繕工事を行います。



▲トンガリ橋

グラフ2



民生費

平成24年4月に認定こども園として2歳児までを対象としたYMCAしらがね保育園が開設されることなどから運営費の一部を負担し、さらなる子育て支援に努めます。また、子育て支援センターに「ふるさと応援寄付金」を活用し、屋外遊具を設置します。



▲子育て支援センターの様子

歳出では、町道原広根線新設改良事業や、通学路整備事業などの建設事業費の増加により、土木費や教育費で前年度より増加しているものの、民生費や総務費などのその他の

歳出の状況

の費目については概ね減少となっています(グラフ2)。また、人件費については、前年度に比べ515.1万円の減少、借金の返済にあたる公債費についても819.2万円の減少となっています。

教育費

平成25年4月に阿古谷小学校と松尾台小学校の統合を予定していることから、児童の安全な通学を確保するため、通学路の整備を行います。また、銀山地区において悠久の館の北側を悠久広場として整備し、B&G海洋センターについても、大規模改修を行います。



▲B & G海洋センター

借入金・基金の状況

歳入の減少に伴う財源不足を補うため、借入金(町債)6億4,540万円、基金取崩し(繰入金)5億1,764万円を行うこととしています。その結果、24年度末の地方債残高は69億7,455万円、前年度より8,839万円の減少、基金残高は51億5,126万円、前年度より4億8,134万円減少となる見込みです。

衛生費

町内に生息するメダカなどの希少水生生物の生息地を保全するとともに、保全活動の拠点として北プール跡地を整備し、環境保全意識の醸成を図ります。



▲黒メダカ